



発行所 飯田市松尾公民館  
編集人 松尾公民館広報委員会  
印刷：龍共印刷株式会社



# 松尾小学校開校 150周年



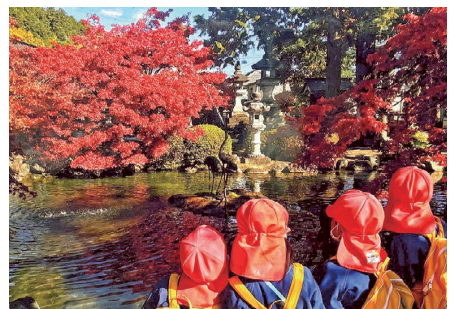
ユニオン・エンタープライズ株式会社

## ライトアップで八幡様を身近に

11月5日から19日にかけて、鳩ヶ嶺八幡宮でライトアップイベントが行われた。今年もフォトコンテストやクイズラリーなど、八幡様に親しみを持てるような企画があり、多くの人々が訪れた。期間中の8日には皆既月食があり、珍しいこの機会をカメラで撮影しようとする人もいた。

今年もフォトコンテストやクイズラリーなど、八幡様に親しみを持てるような企画があり、多くの人々が訪れた。期間中の8日には皆既月食があり、珍しいこの機会をカメラで撮影しようとする人もいた。

今年もフォトコンテストやクイズラリーなど、八幡様に親しみを持てるような企画があり、多くの人々が訪れた。期間中の8日には皆既月食があり、珍しいこの機会をカメラで撮影しようとする人もいた。



最優秀賞作品「わ〜！まっかだ!!」

作品タイトル	氏名	受賞
わ〜！まっかだ!!	勝野 薫	最優秀賞
紅葉ライトアップに映える プロジェクションマッピング	中村 喜八	会長賞
夜、紅の彩り	竹折 明	副会長賞
静かさ深まる藍の色	三浦 宏子	副会長賞
秋の散歩道	川手 陽子	館長賞

## 令和4年 こんな年でした

- 式年祭各地で開催、お練りまつりに松尾区民大勢参加 (3~4月)
- 「松尾地区市民運動会」4年ぶりの開催 (10月)
- 登録団体が公民館のインターネット予約可能に (10月)
- 文化委員会初の試み「ぼちぼちさんぽ」開催 (11月)
- 松尾小学校開校150周年の記念事業開催 (11月)
- 延期となっていた「令和2年度成人式」開催 (12月)

今年開校150周年を迎えた松尾小学校で、11月26日に記念式典、記念講演が行われた。式典では、伊藤博隆実行委員長が「会場に来ることのできなかったお家の人に、どんな話を聞いたか伝えてほしい」、鋤柄富男まちづくり委員会会長は「150年前を想像するのは難しいが、松尾の子は松尾で育てるという思いはずっと変わらない。思いやり、感謝、友達と仲良くすることを守って生活してほしい」、城田純子校長は「学校目標の『まけるな』は100年以上も前から大切にしてきた目標で、簡単に諦めないことや、自分に強い気持ちを持つよう願いが込められている。松尾の小学生でいることに誇りを持ち、これからの伝統を積み重ねていきたいと思います」と、それぞれあいさつをした。

## ようこそ松尾へ 明区

今回は明区に新しくお住まいのF・Tさんご夫妻のお宅をお訪ねしました。

**Q** 松尾に住むことを選択されたのはなぜですか？  
**A** 松尾には親切な方が多かったのでも、老後も住みやすいと思ったことや、同じ飯田市内でも平地が多く、冬は雪が少なく暮らし易いと思ったからです。

**Q** 住んでみての松尾の印象はいかがですか？  
**A** 松尾地区に全く縁もゆかりもない私たちに、住民の方は大変親切にしてくださいませ。近所にスーパー、病院等、生活するのに必要な施設が全て、徒歩圏内にあるなど、本当に暮らし易い街です。

**Q** 最近の家庭内ブームや趣味などがあつたら教えてください。  
**A** 猫の動画をユーチューブで見ることや、庭で季節ごと花を育てることです。

**Q** 今後の松尾に期待することがあったら教えてください。  
**A** どの街でも同じですが、今後益々高齢化社会が進むことから、高齢者福祉がより一層充実すると思いいます。

**Q** 取材へのご協力、ありがとうございました。



夫婦で育てた庭の花々

松尾の人口

男子	6,125 人
女子	6,652 人
計	12,777人
世帯数	5,276世帯
11月末現在	

活躍を祈りたい。

10月は松尾地区運動会。毎年、この運動会が近づくと、緑ヶ丘中学校のグラウンドを借りて運動会の練習を行っている。随分前になるがグラウンド近くのアパートに住んでいた。グラウンドでは、中学生が夕方まで、いやいや夜の7時近くまで部活動をしており、バツティングの音、タイヤを叩く音、テニスボールがリズムよく返る音、掛け声、応援歌が壁を伝わりよく聞こえてきた。休日もなれば、6時頃からグラウンド整備のトラクターが動き出し、目が覚める。「こんなに早い時間に今日は試合かな?」「今日は大会前のウォーミングアップに来たな」そうかと思えば「静かだ。誰もいない。テスト期間かな?」BGMのごとく聞こえてきた声、音は私たちの生活の一部となったが、今はそのアパートにいない。久し振りにグラウンドに行ってみようか!! コートの上を砂埃が波打つように舞い上がる中、練習に明け暮れている中学生を目にし、その頃を思い出した。我が家の小雀たちはそのBGMをバツクに巣立っていったのだろう。大会結果が気になるのだろうか「どうだった?」と聞いてくる。卒業生でもないのに。これからも中学生の活気溢れる声と共に

# ～個々の力を分館で一つに～

## 楽しもう！令和最初の運動会

第87回松尾区民運動会が、10月23日松尾小学校グラウンドで開かれた。2019年は台風による天候不良、この2年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり、4年ぶり令和最初の運動会開催となった。競技数を11種目に減らし出場選手の人数制限、午前中開催として、検温と消毒などの感染対策をした中で、1300人余りの区民が久しぶりの運動会に汗を流した。結果は総合で上溝区が優勝。2位が明区、3位が八幡町区となった。



全力でいくぞー！



俺が1位だ!!

少人数での入場行進



一気に引くぞー！



カオナシ いたんだ



テンポよく “ハイ・ハイ・ハイ”



急いで急いで



いっぱい入ったぞー！



取ってね



佐藤健市長挨拶



記録係  
間違えないでね！



あと少しでいっぱい



「エッ ホッ ホッ」



バトンは受け取った！



うちの区は今何位？



それでは問題です



あっ！ まずい



調子いいかも！



枠から出ないでね



応援も運動会の華です!!



誰に当たるかな…



カップを受け取る上溝区分館役員



運動会の締めくくりは刃歳三唱



地区長がんばれ



デッドヒート！

「できてよかった」この気持ちです。コロナ禍で色々な意見がありました。たどえ半日もやり切ったことに感動を覚えました。役員の方々には準備段階から開催決定を経て当日まで本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。また緑ヶ丘中学校の生徒の皆さん、ご参加ありがとうございました。

4年振りの運動会の開催は松尾にとって大きな財産になりました。今後地域のつながりや行事を考える上で大いに参考になる事と思えます。



大会長 鋤柄 富男



イエーイ！グリコのポーズ



放水用意!!

「～個々の力を分館で一つに～楽しもう！令和最初の運動会」のスローガンを掲げ、ようやく4年ぶりに運動会が開催することができました。昼食を挟まない半日開催とし、各分館のテントスペースを広くとり、競技間に用具を消毒するなど、できる限りの感染対策を行いました。

各分館の区長さんをはじめ、分館長さん、役員の方々は松尾にとりまして大変なご苦労をお掛けしました。盛大に運動会ができたこと、心よりお礼申し上げます。



スポーツ委員長 浅井 晃

10月23日、4年振りに小学校の校庭に歓声が響いた。1300人余の声援だ。開催に至るまでの道のりは実に厳しかった。そんな中で最も前向きに動いてくれた各分館役員の方々の皆さ、実行委員会の皆さ、ありがとうございました。コロナは確かに怖い。でも、もっと怖いのは自閉する人の心だ。まずは外に出よう。陽を浴びよう。白く化粧した南アルプスの眺めは雄大で心が安らぐ。

10月23日、4年振りに小学校の校庭に歓声が響いた。1300人余の声援だ。開催に至るまでの道のりは実に厳しかった。そんな中で最も前向きに動いてくれた各分館役員の方々の皆さ、実行委員会の皆さ、ありがとうございました。コロナは確かに怖い。でも、もっと怖いのは自閉する人の心だ。まずは外に出よう。陽を浴びよう。白く化粧した南アルプスの眺めは雄大で心が安らぐ。



実行委員長 下條 啓市

# 松尾の宝を知る

## 公民館事業同日開催

### 総務企画委員会主催 「松尾近郊の古墳を巡る」

11月6日、総務企画委員会主催の松尾地区学習会が行われ、事前応募と飛び入り参加者もあり、委員を含め11人が古墳などを見学した。



熱心に説明を聞く

講師に飯田市教育委員会文化財保護活用課の春日宇光さんを招き、上郷にある飯田市考古博物館からスタート。埴輪や副葬品を見た後、同じ上郷の雲彩寺古墳、松尾上溝区のおかん塚古墳、天神塚古墳を委員が用意した車2台に分乗して回った。

玄室（埋葬者が入れられた横穴）の特徴や副葬品などにより、付近にある古墳が同族のもので、造営の順番も推測できるといふ話に驚きの声が上がりました。

春日さんは「古墳の面白さ、何故全国に飯田地方の古墳が誇れるのかを話させてもらった。色々なところにも宝物があるので、もっと皆さんに知ってほしい」と話した。

前沢寿子さんは、「日頃歩かないのでどのくらい歩けるか試してみたい」と参加の理由を話していた。参加者は、配られたマップとポイントガイドを見ながら、ポイントとなる元八十二銀行鳩ヶ嶺八幡宮、松尾小学校発祥の地と巡り、俳優の故塩沢ときさんのお墓では「松尾のこんな所があった」と話す人もいた。その後、おかん塚古墳へ八間門へ。八間門では、特別に門の二階に登ることも出来た。全部で20カ所の各ポイントを巡り、置いてある説明カードを各自が取り集めてゴールし、カードの枚数に応じてラーメンなどの引換券を受け取っていた。

### 文化委員会主催 「歩いてみよう 知らない松尾の発見があるかも？」

松尾の歴史や文化を見て歩き、古き松尾を巡る「ぼちぼちさんぽ」が、文化委員会主催で11月6日に65人の参加で行われた。



説明している熊谷委員長

熊谷委員長は「距離も丁度良かった」と話していた。

最後まで孫と歩いた塩澤良明さんは「距離も丁度良かった」と話していた。

文化委員会主催で11月6日に65人の参加で行われた。

## 八幡町区 山梨県で秋を満喫

秋晴れに恵まれた11月6日に八幡町区分館主催の親睦旅行が行われた。ここ数年は新型コロナウイルスの影響で分館の行事も思うようにできない状態

だったため、文化部が主体となり初めて県外への日帰り旅行を企画したところ、23人の応募があった。バスをの姿から見事な富士山の姿を見てワインの試飲。信玄餅の詰め放題では、小さな袋に15個詰められた人が最高記録だった。昼食後ブドウ狩り体験を行い、最後に道の駅で買い物と、とても楽しい1日となった。全



国旅行支援の割引やお土産クーポンを使ってお得感もあり、参加者はとても喜んでいました。分館行事が少ない状態だったが、今回の企画で親睦を深めることが出来たとて、有意義な旅行となり、分館役員も「企画して良かった」と話していた。

## 久井区 法被お披露目

久井区は、区民かねてからの要望であった、行事の際に羽織る「ハッピー」と、芸能保存会で行うお囃子の笛の新調及び調達を、宝くじの助成金を得て実現することができた。令和2年より資料等を整理助成事業に応募していた。



「地区の活性化のためにいろいろの機会でも長く大切に使用していきたい」と丸山正敏区長は語った。

## 城区 動いて・笑って 60分

11月13日文化教養講座が城区集会所で開催され、19人が参加した。

多目的スタジオ泰平の宮下泰広さんを招き「笑った数だけ寿命が延びる」と題し、身体と頭を使う体験型の講話となった。



笑顔でじゃんけんぽん

日本人の平均寿命は女性87歳・男性81歳だが、健康寿命は女性75歳・男性72歳。高齢化社会を元気で長生きするには、この健康寿命が肝心なところ。

講話の冒頭「皆さん右手で鼻を触って、左手で右耳をつまむ。「ハイ・ハイ・ハイ」という掛け声と同時に左右の手を入れ替えて下さい」とやってみると意外にこれが難しい。できない事に自然と笑いが起きた。

小雨が降る寒空の下、コロナ対策として窓を開けての開催ではあったが、参加者は様々なゲームを通じ、身体と頭を使って、笑い声の絶えない身も心も温まる楽しい1時間を過ごした。

会場を訪れた妻の直枝さんは「思いも寄らず遺作展をしてもらえる事になって、おじいさんも喜んでいて、ありがとうございます。こうして展示して頂いて見てもらえて、地域の人はあつたかなあと思えます」と話した。

## 各地で文化祭

### 毛賀区



夫の遺作と写る直枝さん

11月13日、分館主催による「毛賀区文化祭」が毛賀区民会館で行われた。

今回も昨年並みに1人1点を原則に個人や各クラブより募集し、集まった絵画、工芸、書、写真、盆栽、フラワーアレンジメントなどの作品は分館役員の手によりゆとりを持って配置された。また、自家製の野菜、もち米、味噌などが提供された同時開催のバザーも寄与し、昨年を上回る130人ほどが会場を訪れた。



敬老祝賀会・文化祭 11月13日、水城区文化祭と敬老祝賀会が、水城コミュニティ消防センターで開催された。

今年もコロナ禍のため規模を縮小して行われたが、多くの区民が会場に集まり賑わいをみせていた。

午前9時半、片桐善男分館長の挨拶の後、花火が打ち上げられ開会。各団体によるシクラメン・みかん・五平餅などの販売が行われた。また今年には「和太鼓倶楽部ウツホッポ」という団体を招いて太鼓演奏があった。会場にいた区民が迫力満点の大鼓に聴き入り、最後の曲が終わると自然にアッコールが湧き上がっていた。

続いて敬老祝賀会を行い、対象者19人を祝った。はじめに小室峯雄区長よりの祝辞。その後ビンゴゲームが行われ、出玉の数字を聞きカードとにらめっこ。ビンゴになると笑顔で手を上げていた。分館長は「皆さんに楽しんでいただけた良かった」と喜んでいました。

### 水城区

## 敬老祝賀会・文化祭

11月13日、水城区文化祭と敬老祝賀会が、水城コミュニティ消防センターで開催された。

今年もコロナ禍のため規模を縮小して行われたが、多くの区民が会場に集まり賑わいをみせていた。

午前9時半、片桐善男分館長の挨拶の後、花火が打ち上げられ開会。各団体によるシクラメン・みかん・五平餅などの販売が行われた。また今年には「和太鼓倶楽部ウツホッポ」という団体を招いて太鼓演奏があった。会場にいた区民が迫力満点の大鼓に聴き入り、最後の曲が終わると自然にアッコールが湧き上がっていた。

続いて敬老祝賀会を行い、対象者19人を祝った。はじめに小室峯雄区長よりの祝辞。その後ビンゴゲームが行われ、出玉の数字を聞きカードとにらめっこ。ビンゴになると笑顔で手を上げていた。分館長は「皆さんに楽しんでいただけた良かった」と喜んでいました。

